

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 ・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1		・発散する部屋、クールダウンする部屋、限られたスペースをもっと工夫していかないとと思う
	2	職員の配置数は適切であるか	6			・今の人数でできている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			・聴覚や視覚的な障がいを持っている子どもが利用し始めた場合は工夫が必要
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			・支援記録にプラスして個人記録も毎日残し、PDCAサイクルができている ・毎日、朝・夕でミーティングを行っている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		・アンケートの実施はしているが、マイナスなことはあまり書かれておらず、改善できているかが不明瞭
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	3	・療育センターによる支援により、業務の改善、療育の質の向上につながっている
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			・県からのサポートを月に数回行ってもらい、スキルアップを行っている
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・職員全員の意見も聞き入れ作成。療育内容を適切なものに細やかに変更している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		・個人記録もアセスメントに使える ・標準化されたアセスメントツール以上に知りたい項目も追加したアセスメントツールを使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			・日々その日の出来事を話し合い、それを元にプログラムの作成も行っている ・モニタリングの時期には職員全員で会議を行っている

適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員内で療育の合う合わないを話し合い、サポート支援のアドバイスももらい、療育の見直しを行っている</li> </ul>
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「平日だから」「休日だから」というより、個人によって何を目的にするかによって変えている</li> <li>・長期休みの前にはしっかりと計画を立てている</li> </ul>
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・休日や長期休みに全く利用しない児童もいる。そのような場合帰りの会などが集団療育になっていると思う</li> <li>・評価を行いながら、適切な療育が提供できているか確認しながら計画を立てている</li> </ul>
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・サークルを組み、職員の役割分担をしている</li> </ul>
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎などでその日に振り返れないこともあるが、翌日には必ず振り返りを行っている</li> <li>・記録としても残している</li> </ul>
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援記録の様式を変更し見やすくなった為、それを見ながらスムーズに準備を行う事ができている</li> <li>・前日までの支援記録を見て、子供の様子を確認し、子供にあった対応を行えている</li> </ul>
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリングを半年に1度実施</li> <li>・子供の成長や変化に応じて、その都度保護者と話をし、今後の方針も伝えている</li> </ul>
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	2			
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・自発管が参加</li> <li>・会議の前に必ず、会議で伝えたい事を確認し、自発管が参加</li> </ul>	

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の担任によって差がある。学校側にどこまで求めて良いのかわからない。保護者に下校時刻等の確認をするが、保護者が把握されていないことも多い</li> <li>・送迎の際に聞いてきたら、必ず帰ってから他の職員と情報共有を行っている</li> </ul>	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療的ケア児の利用無し</li> <li>・薬の服用・管理については保護者と密に情報共有</li> </ul>	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初の担当者会議に参加してもらうことはあったが、それ以外の機会は無い。相談支援員に当時の様子を聞くことはある</li> </ul>
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		5	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業児無し</li> <li>・障がい福祉サービスなどの把握はしておく必要があると思う</li> </ul>
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月数回、サポート支援で心理や、OT,STに来て頂いている。各児童のケースでアドバイスをもらっている</li> </ul>
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		5	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に1度クリスマス会での交流はあるが、交流と言っても一緒に遊んだりなど、直接的な交流はない</li> <li>・図書館や地域のイベントに参加した時に少しだけ接する機会もある</li> </ul>
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度から地域療育会議が午前中に開催されており、その際参加している</li> </ul>
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時、日頃から伝える事ができるところとそうでないところがある（祖父母が対応する家庭）</li> </ul>
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		5	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そこまでの知識や技術を持っておらず、これからの課題だと思っている</li> <li>・ペアレントトレーニングの研修会の案内は配布している</li> </ul>

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	2		・支援内容についてはモニタリングなどできちんと伝えられているが、運営規程は契約時の1回だけなので、保護者がどこまで理解しているかはわからない
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		・1人で解決せず、一旦持ち帰り、ほかの職員と話し合い、解決している ・開所している時間であればいつでも来所、TELしても良いと伝えており、その時にはきちんと対応している
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			6	・開催していない
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			・苦情などは必ず1人で解決せず、自発管に相談し、対応している。 ・苦情に対しては、迅速に誠意を持って対応している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1		・毎月の通信程度。長期休暇は行事カレンダーに持ってくるものを書き、配布を行っている
	35	個人情報に十分注意しているか	5	1		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			・TeLや直接どの意思疎通が苦手な保護者とは、会社のタブレットを利用しLINEでのやり取りで、意思疎通ができるようになった ・コミック会話を取り入れるなどのその子に合った対応をしている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	5	
非常時	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	3	1	・もうすこししっかりとしたマニュアルが必要だと思うし、保護者への説明も足りていないと感じる
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1		・年に2回実施 ・決められた訓練は行っているが、曜日によって参加できない児童もいる
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1		

時 等 の 対 応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、食物アレルギーのある児童の利用無し</li> <li>・糖分を控えたおやつを出すよう配慮している</li> </ul>
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			